

A.ランゲ & ザーネ presents

# ペーター・レーゼル フェアウエル・リサイタル

ハイドン Haydn

ピアノ・ソナタ第52番変ホ長調 Hob.XVI:52

Piano Sonata No.52 in E-flat major, Hob. XVI:52

ベートーヴェン Beethoven

ピアノ・ソナタ第32番ハ短調 Op.111

Piano Sonata No.32 in C minor, Op. 111

シューベルト Schubert

ピアノ・ソナタ第21番変ロ長調(遺作) D960

Piano Sonata No.21 in B-flat major Op. Post., D960

2020年 **5/15** 金

19:00開演(18:30開場) Friday, 15th May, 2020,  
19:00 at Kioi Hall

 紀尾井ホール

ドイツ・ピアノニズムの  
伝統を継ぐ名匠  
日本ラスト・コンサート

料金 S席7,000円 A席4,500円 **15% OFF**

**U25** A席2,000円

＜紀尾井友の会優先発売＞ 2020年1月15日(水)

＜一般発売＞ 2020年1月18日(土)

紀尾井ホールウェブチケット・午前0時～ 電話受付・午前10時～

 紀尾井ホール25周年を記念して、友の会会員様は定価の15%割引でご購入いただけます(U29を除く)。\*友の会割引は一会員様4枚までとなります。

チケット申込み

紀尾井ホールウェブチケット <https://kioihall.jp/tickets>

紀尾井ホールチケットセンター 03-3237-0061

受付時間10時～18時/日・祝休

チケットぴあ <http://t.pia.jp/> (Pコード:172-531)

イープラス <http://eplus.jp>

ローソンチケット 0570-000-407 <http://l-tike.com>(Lコード:31426)



※料金は税込です。本紙掲載の料金のほか、発券時に所定の手数料がかかります。手数料はお支払方法により異なります。\*U29は公演日当日に29歳以下の方を対象とする割引料金です。販売枚数には制限があります。紀尾井ホールウェブチケットのみで取扱い、残席がある場合に限り当日販売いたします。引換券を発行しますので、公演当日に窓口で生年月日のわかる身分証(顔写真付き)を引換券とともにご提示の上、座席指定券と交換してご入場ください。身分証をご提示いただけない場合には、各券種の一般料金との差額を申し受け、ご入場いただけます。\*出演者・曲目・演奏順は予告なく変更となる場合があります。予めご了承ください。\*小学生のご鑑賞には保護者(成人)のご同伴をお願いします。\*乳幼児等未就学の方のご同伴・ご入場はご遠慮ください。\*スペースに限りがありますので、車いすでご来場の方は事前に必ずご相談ください。

【主催】公益財団法人 日本製鉄文化財団

【協賛】 **A. LANGE & SÖHNE**  
GLASHÜTTE 1/SA

【後援】ドイツ連邦共和国大使館



【協力】キングレコード株式会社

# 円熟の名匠、聴き逃がせないラスト・リサイタル

寺西基之 (音楽評論家)

ドイツの正統を今日に伝える数少ない名匠として知られるペーター・レーゼ。堅固な造型力、どしりとした音作り、虚飾を排した質朴さなど、彼のピアニズムにはたしかに往年のドイツの巨匠に連なるものがある。20世紀後半の演奏様式の国際化の波に影響されない旧東ドイツで長らく活動し、壁崩壊後もぶれることのない姿勢で自らの道を究め続けた彼の演奏には、伝統への揺るぎない信念が感じられる。

長らく知る人ぞ知る存在だった彼が日本で高く評価されるようになったのは2007年の紀尾井ホールでのリサイタルがきっかけだった。ハイドン、ベートーヴェン、シューベルトの最後のソナタを並べたこのリサイタルでレーゼは聴衆を圧倒、「伝統を継承する筋金入りの名匠」などと絶賛され、一躍その名が知れ渡ることとなった。

今や伝説ともなったこの演奏会を機にレーゼは頻繁に紀尾井ホールの演奏会のために来日、ベートーヴェンのソナタ全曲ツィクルスやドイツ・ロマン派のプログラム、ベートーヴェンやブラームスの協奏曲ツィクルスなどで、ドイツ音楽の真髄を聴かせてくれた。伝統的なスタイルといってもそれは決して古臭いものではない。真の正統派は伝統を今日に生きるものとして伝える。まさに彼の演奏には伝統的ピアニズムが瑞々しく息づいている。

そのレーゼが体力的なことあって2020年5月のリサイタルをもって日本で演奏に終止符を打つという。13年にわたって紀尾井ホールで多くの感動を与えてくれただけに、これが最後になってしまうのは残念でならないが、日本でのラスト・コンサートに相応しい円熟の境地を聴かせてくれるだろう。プログラムが2007年の初登場の時と全く同一というのも心憎い。



ペーター・レーゼ(ピアノ)  
*Peter Rösel, piano*

1945年ドレスデン生。モスクワ音楽院でバシキーロフとオボーリンに師事。チャイコフスキー国際コンクール入賞とモントリオール国際コンクール入賞はドイツ人初。

早くから東独を本拠に欧米各国の国際音楽祭に出演、また、ベルリン・フィルやニューヨーク・フィルなど世界の主要オーケストラにたびたび客演し、デュトワ、ヘンヒェン、ハイティンク、キタエンコ、コンドラシン、クルト・ザンデルリンク、ホルスト・シュタイン、テンシュテット、スイツナー、テミルカーノフ、ハーディングらと共演している。とくにマズア指揮がヴァントハウス管とは、国内外で200回以上共演している。また、ニューヨーク・フィルの150年祝賀公演にはマズアの招聘で出演した。

EMI、ドイツ・シャルプラッテンなどで広範なレパートリーのソロや室内楽を録音している。

2005年ドレスデン音楽祭では、紀尾井シンフォニエッタ東京(現・紀尾井ホール室内管弦楽団)とともにベートーヴェンのピアノ協奏曲全曲を演奏し絶賛を博す。2007年4月には日本で30年ぶりとなるリサイタルを紀尾井ホールで行い、その高い芸術性が大きな驚嘆を呼び賞賛を博した。また、2008年9月から4年にわたっては、「ベートーヴェンのピアノ・ソナタ全曲演奏会(全8公演・キングレコードによりCD録音)に取り組んだ。さらに引き続いて3年にわたる「ドイツ・ロマン派ピアノ音楽の諸相」において、独奏、室内楽、協奏曲でドイツ・ロマン派を俯瞰するプロジェクトを完遂し大きな成功を収めている。2016年には、原点回帰ともいべきバッハとモーツァルト作品を演奏し、その深い思索と温かい抒情は、大きな感動を呼び起こした。2018年にはドビュッシーやフランクの音楽を披露し、多彩な音色の彩をはじめレパートリーの広さで魅せてくれた。フェアウェル公演となる今回、最後を飾るプログラムとして日本のファンへの感謝を込め、2007年4月29日、レーゼが30年ぶりに日本で行った紀尾井ホールデビュー・リサイタル——ハイドン、ベートーヴェン、シューベルトの最後のソナタ——を再現する。



## KING RECORDS

2008年から2011年に及ぶ紀尾井ホールにて行われた世紀の企画「ペーター・レーゼ ペートーヴェンの真影」シリーズ。ライブ+セッション・レコーディングにより最高のかたちで収録された全集です。

ペーター・レーゼ  
ベートーヴェン ピアノ・ソナタ全集BOX  
(CD)9枚組

KICC-1428~36  
【定価】¥15000+税 (2017年12月22日発売)

紀尾井サポートシステム会員(五十音順・株式会社)等表記及び敬称略)

《特別協賛会員》日鉄ソリューションズ/三菱商事

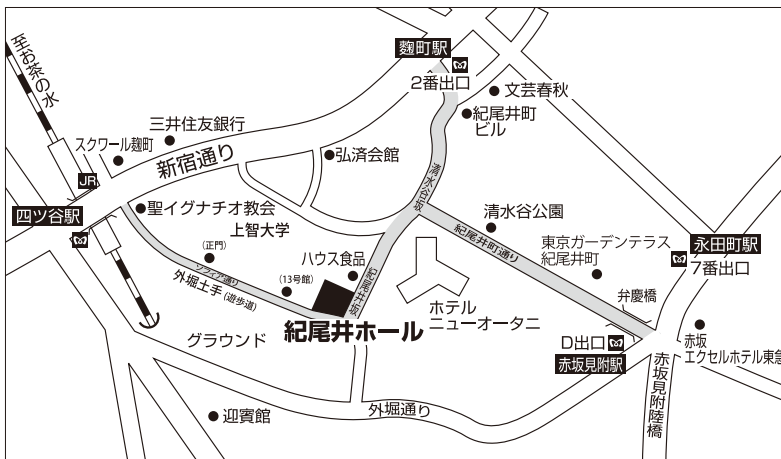
《みやび会員》伊藤忠商事/大島造船所/KDDI/菅原/住友商事/丸紅/三井住友銀行/三井物産/三井不動産/三菱商事/三菱地所/メタルワン ほかに匿名2社

《ひびき会員》オカムラ/きらぼし銀行/竹中工務店/山下設計

《みどり会員》青鬼運送/赤坂維新號/赤坂エクセルホテル東急/今治造船/ヴォートル/エーケーティ/A.ラング&ゾーネ/NSシンフォニー・オーケストラ/NTTドコモ/住原冷熱システム/鹿島建設/ザ・キャピトルホテル 東急/三協/清水建設/上智大学/スタインウェイ・ジャパン/西武プロパティーズ/大成建設/高砂熱学工業/千代田商事/チェイスト・ライフ/東芝ライテック/永田音響設計/日活アド・エイジェンシー/ニュー・オーターニ/ハウス食品グループ本社/パナソニック/富士ゼロックス/松尾楽器商会/三井住友信託銀行/三菱電機ビルテクノサービス/三菱UFJ銀行/三菱UFJ信託銀行/三菱UFJモルガン・スタンレー証券/ミュージション/明治座舞台/ヤフー/ヤマハサウンドシステム/有軌

《あおい会員》青木陽介/石崎智代/磯部治生/井上善雄/片山能輔/栗山信子/近藤貴子/佐久間庸行/佐伯いづ子/志立正嗣/清水 正/清水多美子/清水康子/鈴木 亮/高下謙老/高橋義徳/外山雄三/中西達郎/西村勉美/原田清朗/北條哲也/牧本恵美子/松枝 力/松本美恵/養輪永世/陸田 実/村上喜代次/持留宗一郎/八木一夫/八木晶子

ほか匿名20名 計92口(2019年12月1日現在)



[最寄駅] ●四ツ谷駅(JR線・丸ノ内線・南北線) 徒歩6分 ●丸の内線 四ツ谷駅2番出口(有楽町線) 徒歩8分  
●赤坂見附駅D出口(銀座線・丸ノ内線) 徒歩8分 ●永田町駅7番出口(半蔵門線・有楽町線) 徒歩8分



紀尾井ホール

公益財団法人 日本製鉄文化財団

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町6番5号 ☎03-5276-4500代  
紀尾井ホール ホームページ <https://kioihall.jp>